



2021年11月29日

各位

会社名: 株式会社新日本科学
代表者名: 代表取締役会長兼社長 永田 良一
(コード番号:2395 東証第一部)
問合せ先: 上席執行役員 岩田 俊幸
IR広報統括部長
電 話: 03-5565-6216

新日本科学が水素バリューチェーン推進協議会(JH2A)に参画

株式会社新日本科学(本店 鹿児島県鹿児島市、社長:永田良一、以下「当社」)は、水素分野におけるグローバルな連携や社会実装プロジェクトの提案、規制緩和等の政策提言をテーマとして活動する「水素バリューチェーン推進協議会(JH2A)」に2021年11月26日付で参画いたしましたので、お知らせいたします。

同協議会は、サプライチェーン全体を俯瞰し、業界横断的かつオープンな組織として、水素社会の早期構築を目的に設立された団体です。

当社は、2030年までに国内の自社事業活動におけるScope1及びScope2排出量において、「カーボンニュートラル」の実現を目指しております。また、鹿児島県指宿市に保有する自然豊かで100万坪を超える広大な敷地(メディポリス指宿)を活用して、政府から純国産ベースロード電源として期待されている地熱発電事業を展開しており、年間約1000万kWhの電力生産を通じ、新たに排出されるCO2排出量の抑制に貢献しております。こういった取組みを進めていくなかで、企業や団体・アカデミア等多岐にわたるステークホルダーの皆様との情報交換の機会を得、水素社会構築への課題解決に向けて積極的に協働していくべく、同協議会へ加入させて頂き運びとなりました。

当社は今後、水素バリューチェーン推進協議会の会員として、様々なステークホルダーの皆様と連携し、「環境、生命、人材を大切にする会社であり続ける」という企業理念、「わたしも幸せ、あなたも幸せ、みんな幸せ」のスローガンのもと、持続可能な社会の実現に貢献すべく、取り組んでまいります。

水素バリューチェーン推進協議会の概要

名称: 水素バリューチェーン推進協議会

(英語名: Japan Hydrogen Association、略称: JH2A)

目的: サプライチェーン全体を俯瞰し、業界横断的かつオープンな組織として、社会実装プロジェクトの実現を通じ、早期に水素社会を構築する

設立日: 2020年12月7日

会員: 274社・団体(2021年11月時点)

水素バリューチェーン推進協議会 HP: <https://www.japanh2association.jp/>



以上